



【学校教育目標】

心豊かにたくましく生きる子供の育成

くめざす児童像>

敬愛 互いの「よさ」を認め、思いやりの心をもつ子 **剛健** すすんで心身をきたえ、明るく希望に燃える子

修学 自ら学び考え、全力を尽くす子

早いもので令和5年度が始まって約4か月。5月にはコロナも5類相当になり、今まで制限されていた異学年交流などもできるようになって、教育活動の幅が広がってきました。子どもたちは授業や特別活動などに熱心に取り組んだり、休み時間には友達と楽しく遊んだりと生き生きと過ごしています。この間、保護者・地域の皆さまには、常にあたたかく見守っていただき、お陰様で子どもたちは安心して生活を送ることができました。本当にありがとうございました。

さて、いよいよ夏休みです。夏休みは自主性を伸長するチャンスです。自分で計画を立てていろんなことにチャレンジし、充実した夏休みにしてほしいと思います。また、先日、3年生以上を対象に情報モラル講習会を行い、SNSの危険性やゲーム依存症の恐ろしさについて学びました。「安居っ子スマートルール」をしっかり守って、健康で安全に過ごしてほしいと思います。

□ 」 □ 」 □ 」 福井市小学校連合音楽会(6年生) □ 」 □ 」 □ □ □

● 6月20日、21日の両日、4年ぶりに福井市小学校連合音楽会が開催されました。安居小学校は21日の午後の第4部に参加し、「マイバラード」の合唱をしました。子どもたちは5月からこの日に向けて音楽の授業で練習して、自分たちの納得のいく合唱に仕上げてきました。15人とは思えないほど声量もあり、素晴らしい歌声でした。15人の心が一つになった合唱に、聴いていて本当に感動を覚えました。以下は6年生の感想の一部です。子どもたちは一生懸命歌いきり、達成感を感じていたようです。

- 大きな声で歌えてよかったです。みんなで心を一つにしてがんばって歌えたなと思いました。これから も協力し合って過ごしたいです。
- 校内発表やこれまでの練習のことを思い出して歌うことができました。そして楽しんで歌うことができました。
- 100%出し切れたし、後悔がなく歌えたし、とっても楽しくて心に残る連音になってよかったです。
- ・本番は最後まで笑顔で歌えたし、今までで一番よかったと思いました。なので今までめちゃくちゃ練習 してきてよかったなと思いました。
- 他の学校の人達の合唱とかを生で聞くのは少ないので連合音楽会に出られてよかったなと思いました。





安居公民館で地域学習(3年生)

3年生は総合的な学習の時間に「地域の自然とそれを守る人々」を探究課題として取り組んでいます。 6月27日(火)には公民館に行って、円光公民館主事様から安居地区に生息する絶滅危惧種のミズア

オイについてのお話を、そして安居の里を守る会会長の重森正雄様からホタルについてのお話をお聞きしました。子どもたちはメモをとりながら熱心に話を聞いたり、質問をしたりして安居地区の豊かな自然について学んでいました。そして、地域の方々がこの豊かな自然を守ろうと頑張っていることにも気づきました。子どもたちは今後さらに調べ学習を行い、安居地区についての理解を深めていきます。



福祉体験活動(4年生)

4年生の総合的な学習の時間のテーマは福祉です。 7月11日(火)には高雄苑・ほたるの杜の職員7名 をゲストティーチャーにお迎えして、車椅子体験をし ました。実際に自分が乗ったり、車椅子を押したりす ることで、車椅子の操作法だけでなく、車椅子に乗っ ている人の気持ちにも気づくことができました。そし て、安心して車椅子に乗ってもらうにはどうしたらよ いのか考え、車椅子に乗っている人に会ったら助けて いきたい、優しくしてあげたいという思いをもってい ました。今後も福祉について学び、障がいをもつ人も みんなが幸せに暮らせるために自分たちに何ができ るかを考えていく予定です。





園小交流(1年生)

7月14日(金)に1年生が西安居保育園に行っ て、一緒に水遊びを楽しみました。この交流活動 は、幼児教育から小学校教育へのスムーズな接続・ 連携を目指した取組の一環で、「一緒に活動する」 「ともに考える」という互いに学びがある活動で す。1年生が作った水鉄砲で一緒に的当てゲーム をしたり、みんなで土を掘って水を流し、長い水路 をつくったりしました。水遊びを通して、自然にふ



れあい、みんな笑顔

安居まもるンジャー情報交換会

7月14日(金)の夜に「安居まもるンジャー情報交換会」がありました。「安居まもるンジャー」は、 日頃、子どもたちの登下校を見守ってくださっているボランティアのみなさんです。子どもたちの登下校中 の様子や放課後公園等で遊んでいる時の様子など伺うことができ、また、様々な場面で子どもたちが助けら れていることが分かりました。この時出されたご意見等については、町内子ども会や夏休み前の全校朝礼で 指導する予定です。主なものを掲載いたしますので、ご家庭での声かけをお願いします。

- ◆登校は昨年よりはよいが、路側帯をはみ出して歩く子がいる。
- ◆登校見守りをしていても、あいさつしない子がいる。
- ◆細坂の方で側溝に入って遊ぶ子がいるので、 危ない。柵を作る予定をしている。
- ◆サルやシカなどをよく見かける。サルが登校 班についてくることもあった。

年 名前

登下校中にサルに遭ったときの対処法について マニュアルのようなものがあるのか。

→サルに遭ったときは ①サルに近づかない

②サルを刺激しない

③サルの目を見ない

学校で子どもたちに確認し、注意・指導することや、 保護者の皆様に報告しご協力いただくことでより安全な 登下校を実現したいと思います。また、「まもるンジャ 一」の皆様には、引き続き子どもたちの安全確保にご協 力・ご指導いただきたいと思います。今後ともよろしく お願い申し上げます。

④サルに餌をやらない ことを子どもたちに呼びかけています。

この学校だよりは、学校のHP(http://www.fukui-city.ed.jp/ago-e/)でもご覧になれます。	
	 ハません

(無記名でも結構です)